

令和8年度

神奈川県職員採用選考 受験案内 (職業訓練指導員)

神奈川県ではこのような人と一緒に働きたいと考えています！

① 県民目線 (Empathy)	県民全体の奉仕者として、自らの職務に誇りと自覚を持ち、公務に対する使命感と情熱にあふれ、県民目線に立って職務を遂行する人
② アグレッシブ・チャレンジ (Aggressive・Challenge)	常に課題意識を持って積極的に職務に取り組むとともに、社会のニーズや課題を先取りし、前例にとらわれず、アグレッシブにチャレンジする人
③ プロフェッショナル (Professional)	高い専門性と業務遂行能力、知識・思考力等により課題解決につなげることができる人

<職業訓練指導員採用選考の概要>

採用予定人員

10人

職務の内容

産業技術短期大学校、総合職業技術校及び神奈川障害者職業能力開発校等における学科及び実技の指導等

採用予定日

令和9年4月1日(原則)

申込期間(受信有効)

令和8年5月8日(金)午前9時から同年6月10日(水)午後5時まで

※採用予定人員及び職務の内容の詳細は P.2「1 選考区分、採用予定人員及び職務の内容」を御覧ください。

◎ 選考実施に関して変更等がある場合には、職員採用選考に関する緊急のお知らせ

(https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s6d/senkou/kinkyu_r08.html)

に掲載しますので、適宜、御確認ください。

◎ 必ず電子申請で申し込んでください(P.9「申込方法等」参照)。



1 選考区分、採用予定人員及び職務の内容

選考区分	採用予定人員	職務の内容
職業訓練指導員 (機械技術)	2人	産業技術短期大学校、総合職業技術校及び神奈川県障害者職業能力開発校等における機械技術に関する学科(機械工学、機械工作、機械設計製図等)及び実技の指導等
職業訓練指導員 (塑性加工)	2人	産業技術短期大学校、総合職業技術校及び神奈川県障害者職業能力開発校等における溶接・板金技術に関する学科(材料力学、金属材料、溶接法、板金工作法、溶接試験検査法等)及び実技の指導等
職業訓練指導員 (電気技術)	2人	産業技術短期大学校、総合職業技術校及び神奈川県障害者職業能力開発校等における電気技術に関する学科(電気理論、制御工学(シーケンス制御)、電気工事、回路設計、電気設備等)及び実技の指導等(建築設備分野を含む)
職業訓練指導員 (情報技術)	3人	産業技術短期大学校、総合職業技術校及び神奈川県障害者職業能力開発校等における情報技術に関する学科(情報工学、ソフトウェア、システム設計等)及び実技の指導等
職業訓練指導員 (自動車技術)	1人	総合職業技術校及び神奈川県障害者職業能力開発校等における自動車技術に関する学科(自動車の構造、整備法、自動車整備用機械・器具の取扱、自動車の点検等)及び実技の指導等

2 受験資格

選考区分	受験資格
職業訓練指導員 (機械技術)	次のいずれにも該当する人 ○昭和40(1965)年4月2日以降に生まれた人 ○職業訓練指導員免許(機械科)を有する人又は令和9(2027)年3月までに取得見込みの人(注を参照)
職業訓練指導員 (塑性加工)	次のいずれにも該当する人 ○昭和40(1965)年4月2日以降に生まれた人 ○職業訓練指導員免許(塑性加工科、溶接科及び構造物鉄工科のいずれか1つ以上)を有する人又は令和9(2027)年3月までに取得見込みの人(注を参照)
職業訓練指導員 (電気技術)	次のいずれにも該当する人 ○昭和40(1965)年4月2日以降に生まれた人 ○職業訓練指導員免許(電気科)を有する人又は令和9(2027)年3月までに取得見込みの人(注を参照)
職業訓練指導員 (情報技術)	次のいずれにも該当する人 ○昭和40(1965)年4月2日以降に生まれた人 ○職業訓練指導員免許(情報処理科及びコンピュータ制御科のいずれか1つ以上)を有する人又は令和9(2027)年3月までに取得見込みの人(注を参照)
職業訓練指導員 (自動車技術)	次のいずれにも該当する人 ○昭和40(1965)年4月2日以降に生まれた人 ○職業訓練指導員免許(自動車整備科及び自動車製造科のいずれか1つ以上)を有する人又は令和9(2027)年3月までに取得見込みの人(注を参照) ○二級ガソリン自動車整備士及び二級ジーゼル自動車整備士の資格を有する人又は令和9(2027)年3月までに取得見込みの人

(注) 職業訓練指導員免許を取得見込みの人 (具体例)

- ・職業能力開発総合大学校に在籍する人のうち、免許職種に関する課程を修了した人 (見込み含む) で令和9 (2027) 年3月までに卒業見込みの人
- ・職業訓練指導員試験の合格証書を所有している人 (これから職業訓練指導員試験に合格することにより、令和9 (2027) 年3月までに職業訓練指導員免許を取得できる人も可)
- ・申込時点において、免許職種に関する学科を修めた者で、工業等の高等学校教員免許状を有する等の条件により、都道府県の申請により職業訓練指導員免許を取得できる人
- ※ 詳細は各都道府県担当課 (神奈川県の場合：神奈川県産業労働局労働部産業人材課技能振興グループ [電話(045)-210-5720]) へお問い合わせください。
- ・申込時点において、厚生労働大臣の定める講習 (48 時間講習) の受講資格を満たし、講習を受講することで職業訓練指導員免許を取得できる人

◎ 受験を希望する外国籍の方は、P.7「受験を希望する外国籍の方へ」を御覧ください。

◎ 次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神奈川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ・平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人 (心神耗弱を原因とするものを除く。)

3 選考の方法

種目	方式	内容	配点	時間	
第1次選考	専門 考査	択一式 5問必須解答	職業訓練指導員として必要な専門的知識についての筆記考査 (出題範囲は (表) のとおり)	100点	1時間
第2次選考	口述考査	職務面接1回	職務の適性 (専門技術・技能、指導力) についての考査	100点	1人 約40分
	人物考査	個別面接1回	人柄、性向等についての考査	200点	

(表) 専門考査の出題範囲

選考区分	出題範囲
職業訓練指導員 (機械技術)	機械工学、機械工作法、材料力学、金属材料、生産工学、計測工学、機械設計・製図、安全衛生、関係法規等
職業訓練指導員 (塑性加工)	材料力学、金属材料、溶接法、測定法、板金工作法、溶接試験検査法、製図、プレス加工法、安全衛生、関係法規等
職業訓練指導員 (電気技術)	電気理論、電気・電子回路、電気機器、電気材料、電気製図、測定法、制御工学 (シーケンス制御)、電気工事、電気設備、安全衛生、関係法規等

職業訓練指導員 (情報技術)	ハードウェア、ソフトウェア、オペレーティングシステム、アルゴリズム、コンピュータネットワーク、システム設計、情報工学、情報セキュリティ、安全衛生、関係法規等
職業訓練指導員 (自動車技術)	自動車工学、自動車用材料、自動車整備法、自動車検査法、安全衛生、関係法規等

【参考：過去の選考結果】

選考区分	第1次選考 受験者数	最終合格者数	倍率
令和7年度 職業訓練指導員（機械技術）	9	2	4.5
令和6年度 職業訓練指導員（塑性加工）	3	1	3.0
令和6年度 職業訓練指導員（電気技術）	5	2	2.5
令和7年度 職業訓練指導員（情報技術）	3	1	3.0
令和4年度 職業訓練指導員（自動車技術）	13	1	13.0

4 選考の日時、場所及び合格発表

	日時	場所	合格発表
第1次選考	7月5日（日） 受付 午前9時30分～ <u>受付終了 午前10時00分</u> 着席 午前10時10分 専門考査 1時間 小論文 1時間 (終了予定は午後1時00分頃)	神奈川県職員キャリア開発支援センター (横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1)	第1次選考合格者発表 8月上旬（予定） <u>合否にかかわらず、文書で通知します。</u>
第2次選考	口述考査及び人物考査 8月のうちの指定する1日（日時は、第1次選考合格通知に記載します。）	横浜市内（場所は、第1次選考合格通知に記載します。）	最終合格者発表 9月中旬（予定） <u>合否にかかわらず、文書で通知します。</u>

(注1) 6月下旬頃に電子申請システムに受付通知を登録します。なお、受験番号は受付通知でお知らせします。

(注2) 受付終了後は、受験できません。ただし、鉄道の不通、遅れによる場合は、鉄道機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認める場合があります。

(注3) 所定の着席時刻に着席していない場合は、受験できません。

(注4) 第1次選考日に、第2次選考の参考とするため、指導に関する小論文(800字程度)を記入していただきます。指導に関する小論文では、自分が指導者として描いている構想や指導方法(案)などを書いていただきます。(指導に関する小論文自体の採点は行いません。)

(注5) 第2次選考日に人物考査の参考とするため、性格等について、質問紙法による検査を実施します。

5 注意事項

- ◎ 第1次選考当日は、次のものを忘れないでください。
 - ・筆記用具（HBの鉛筆、ボールペン、消しゴム）
 - ・腕時計（計時機能だけのものに限る。）
- ◎ ペットボトル等のゴミは、選考会場や駅周辺等に捨てずに各自持ち帰ってください。
- ◎ 携帯電話やスマートウォッチ等外部との通信が可能な機器類を考査時間中に操作すること、また、時計代わりに使用することは禁止します。
- ◎ 選考当日、係員の指示に従わない場合は、失格となることがあります。
- ◎ 温度調節のできる服装でお越しください。

6 合格者の決定方法等

- ◎ 考査種目ごとに合格最低基準がありますので、一種目でも当該基準に達しない場合、不合格となります。
- ◎ 第1次選考合格者は、第1次選考の得点の高い順に決定し、最終合格者は、第2次選考の各種目の合計得点の高い順に決定します。
- ◎ 受験資格がないこと又は虚偽の申告等が判明した場合は、その後の考査を受験できません。最終合格している場合は合格を取り消します。

7 合格発表の方法について

第1次選考及び最終結果の発表は、合否にかかわらず受験者全員に文書で通知します。

※ 合否についての電話によるお問合せには応じられません。

※ 本選考には補欠合格制度があり、最終合格者が辞退した場合は、補欠合格者が繰り上げで合格になる場合があります。

8 選考結果の通知について

	対象者	通知内容	通知方法
第1次選考	第1次選考の 不合格者	順位、種目別得点及び合格最低 基準に満たなかった種目	選考結果の「通知書」に掲載 します。（電子申請の返信文 書又は郵送）
最終結果	第2次選考 受験者全員		

- ◎ 第1次選考日に実施される指導に関する小論文（第2次選考の参考）を棄権した場合は、第1次選考を棄権した扱いとし、選考結果の通知はしません。

9 合格から採用まで

- ◎ 最終合格者に対し、意向確認等を行い、採用者を決定します。なお、受験資格の確認において、受験資格を満たしていることが証明できないと判断された場合は、採用されません。
- ◎ 外国籍の人で就職が制限される在留資格の人は、採用されません。
- ◎ 採用は、原則として令和9年4月1日となります。採用されると、行政職給料表（1）の職務の級1級又は2級相当の技師として採用されます。



- ◎ 職業訓練指導員免許取得見込みの人については、免許を取得できなかった場合、採用されません。なお、免許・資格の原本について採用予定日に確認する予定です。

10 勤務条件

- ◎ 給与の月額、次表のとおりです。

（令和8年4月1日現在）

選考区分	採用時
職業訓練指導員（機械技術）	約283,000円
職業訓練指導員（塑性加工）	
職業訓練指導員（電気技術）	
職業訓練指導員（情報技術）	
職業訓練指導員（自動車技術）	

- ・ この額には、地域手当及び教務手当（専門学科、実技の訓練を常時担当する人に支給）が含まれています。
- ・ 上表は、新規に4年制大学等を卒業した人の給与例で、卒業後に学歴又は職歴がある人は、この額に一定の基準で算出された額が加算されます。
 なお、大卒後の職務経験が5年を超える場合の採用時の給与例は次のとおりです（あくまで例であり、職務経験の内容等により金額が異なる場合があります。）。
 （例1）大卒後、職業訓練指導員としての職務経験が5年の場合 約314,000円
 （例2）大卒後、職業訓練指導員としての職務経験が10年の場合 約331,000円
- ・ このほか、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。
- ・ 採用時の給与の月額については、今後の給与改定等により、上表記載の額から変動する場合があります。
- ・ 上記にかかわらず、60歳に達した日後の最初の4月1日以後、給与の月額は7割水準となります。
- ◎ 採用に伴い住居を移転し、一定の要件を満たした場合、引っ越し代として転居費が支給されます。
- ◎ 主な休暇制度等は、次のとおりです。
 - ・ 年次休暇（1年につき20日）、夏季休暇（5日）、慶弔休暇、不妊治療休暇、出産休暇、子の看護等休暇、育児休業、育児部分休業、子育て部分休暇、介護休暇など
- ◎ 受動喫煙防止措置として、採用後の就業場所は、敷地内禁煙（一部施設においては、屋外に喫煙場所設置）としています。

11 個人情報の取扱い

本選考の実施に際して収集した個人情報及び採用選考の結果については、人事委員会及び任命権者において、採用選考及び採用に関する事務の目的に限り、使用します。

受験を希望する外国籍の方へ

受験を希望する外国籍の方は、次の事項に注意してください。

1 考査問題・選考の方法は、日本国籍の人と同一です。

専門考査は日本語による出題で、解答も日本語でしていただきます。

また、口述考査及び人物考査における面接はすべて日本語での質問・応答になります。

2 外国籍の方は、知事が定める一部の職務（県民等に対して身体・財産等の権利を制限することとなる職務など）を除いた職務を採用後担当します。

以上の事項を考慮の上、受験の申込みをしてください。

なお、不明な点やさらに詳しく知りたい点がある場合は、神奈川県産業労働局労働部産業人材課調整グループ〔電話（045）210-5705〕までお問い合わせください。

身体の障がいなどにより受験上の配慮を希望する方へ

1 拡大印刷問題での受験について

- ・ 視覚に障がいのある人で身体障害者手帳をお持ちの方は、希望により拡大印刷問題での受験ができます。

2 パソコン（ワープロ機能）での受験について

- ・ 身体障害者手帳を持ち、上肢機能障害の程度がおおむね3級以上で筆記が困難な人は、希望によりパソコン（ワープロ機能）の使用ができます。
- ※ パソコンは受験する人が用意してください。

3 その他

- ・ 車イスの使用を必要とする人は、着席場所等について配慮をします。
- ・ 聴覚に障がいのある人で手話通訳を必要とする人、点字による申込みを希望する人、その他身体の障がい等のため受験上の配慮を必要とする人は、御相談に応じますので、あらかじめ御連絡ください。


上記のことを希望する方は、申込期間中に、神奈川県産業労働局労働部産業人材課調整グループ〔電話（045）210-5705、FAX（045）201-6952〕まで必ず連絡してください。

拡大印刷問題の文字の大きさ
(実際の大きさです。)

- あいうえおかきくけこさしすせそをん
- ざじずぜぞだぢづでどばびぶべぼ
- 春夏秋冬月火水木金土日
- 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
- A B C D E F G H I J K L M N O P
- a b c d e f g h i j k l m n o p

申込方法等

◎ 電子申請で申し込んでください。(電子申請により申込みができない方は、6月4日(木)正午までに神奈川県産業労働局労働部産業人材課調整グループ〔電話(045)210-5705〕に御連絡ください(土日を除く。))

<p>申込方法</p>	<p>1 神奈川県職員採用選考受験案内(職業訓練指導員)ページから、履歴書ファイル(Excelファイル)をダウンロードし、必要事項を入力してください。</p> <p>URL https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/cnt/f532796/2026.html</p>  <p>2 同ホームページから、e-kanagawa 電子申請システムに接続し、利用者情報を登録してください。その後、登録したIDを利用してe-kanagawa 電子申請システムにログインし、1で作成した履歴書ファイル・顔写真・受験資格が分かる証明の写しを登録し、受験申込みを行ってください。</p> <p>3 e-kanagawa 電子申請システムで、必ず申込内容の照会を行い、申込みが行われていることを確認してください。申込みが確認できなかった場合は、すみやかに神奈川県産業労働局労働部産業人材課調整グループまで御連絡ください。</p> <p>※ 詳しくは、神奈川県職員採用ホームページ(電子申請による申込み)を御覧ください。</p> <p>URL https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s6d/senkou/entry.html</p> 
<p>申込期間</p>	<p>令和8年5月8日(金)午前9時から同年6月10日(水)午後5時まで(受信有効)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子申請申込受付期間中に正常に受信したものを有効とします。 受験申込期限直前は、システムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って申し込んでください。 システム機器の保守点検等により、電子申請申込受付期間中にシステムを停止する場合がありますので、御注意ください。使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
<p>添付書類</p>	<p>1 入力済みの履歴書ファイル(神奈川県職員採用選考受験案内(職業訓練指導員)ページからダウンロードし、必要事項を入力してください。職歴のある人は、職務内容を入力シート(職歴情報)備考欄に入力してください。)</p> <p>2 顔写真(申込日前6か月以内に撮影した写真(縦横比4:3、上半身・脱帽・正面向きの本人と確認できるもの)を用意ください。)</p> <p>3 該当する職業訓練指導員免許等を所有している人は免許証等の写し</p> <p>4 選考区分「自動車技術」で申し込む場合は、二級ガソリン自動車整備士及び二級ジーゼル自動車整備士の免許等の写し</p>
<p>受験申込み上の注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> すべて日本語で入力してください。 住所欄には、建物名、部屋番号まで詳しく入力してください。また連絡可能な電話番号を入力してください。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> 申込後の選考区分の変更はできません。 複数の選考区分に申し込むことはできません。

【第1次選考会場案内図】

試験会場など実施に関して変更等がある場合には、職員採用選考に関する緊急のお知らせ（https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s6d/senkou/kinkyu_r08.html）に掲載しますので、適宜、御確認ください。

○7月5日（日）

神奈川県職員キャリア開発支援センター

横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 JR京浜東北線・根岸線本郷台駅下車徒歩3分

案内図



※ 電車の所要時間等については、時刻表等でお調べください。

※ 選考会場へのお問合せは、御遠慮ください。

※ 選考会場への車での御来場は、御遠慮ください。

【問合せ先】

神奈川県産業労働局労働部産業人材課調整グループ

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

電話 (045) 210-5705 FAX (045) 201-6952